

しまぎんの経営情報

2003年(平成15年)中間期

【単体・速報ベース】

SHIMANE 島根銀行

I 営業実績

収益性の
バロメータ

平成15年9月の預金・貸出金・収益の主要計数は次のとおりです。

(単位:百万円)

	平成14年9月期	平成15年9月期	増	減
預金残高	293,316	297,223	3,907	
個人預金	192,737	196,028	3,291	
法人預金	76,593	79,029	2,436	
貸出金の残高	217,996	218,596	600	
業務純益	986	973	13	
経常利益	657	371	286	
中間純利益	364	201	163	

印の計数は速報ベースの見込値です。

個人のお客様からお預りしている資産の状況(個人預金含む)

(単位:百万円)

	平成14年9月期	平成15年9月期	増	減
個人預り資産	193,112	201,956	8,843	
個人預金	192,737	196,028	3,291	
投資信託	284	836	552	
公共債等	91	472	381	
年金保険		4,618	4,618	

(投資信託および年金保険は販売累計額、公共債等は保護預り残高)

お客様の多様化する資金運用ニーズに積極的に対応した結果、個人預り資産残高は着実に増加しております。

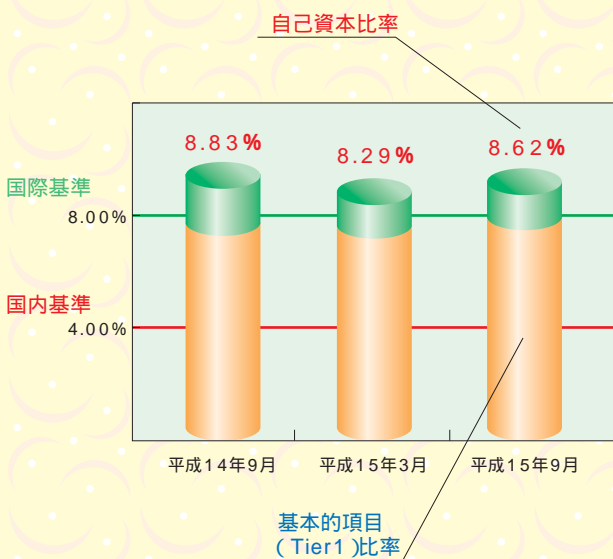


Ⅱ 自己資本比率 健全性・安全性 のバロメータ

自己資本比率は経営の健全性・安全性を示す重要な指標です。

	平成14年9月期 実績値	平成15年3月期 実績値	平成15年9月期 速報値
自己資本比率	8.83%	8.29%	8.62%
基本的項目 (Tier1)比率	7.27%	7.18%	7.46%

印の計数は速報ベースの見込値です。



しまぎんの自己資本比率は8.62%です。

海外店舗を持つ銀行の場合、国際基準の8%以上の自己資本比率が必要となりますが、当行のように国内のみですと国内基準の4%以上が求められることとなります。

しまぎんの自己資本比率は、基本的項目だけで7.46%あり、国内基準を余裕をもってクリアしています。

基本的項目とは、資本金・剰余金などの本来の自己資本のことです。

Ⅲ 不良債権

健全性の
バロメータ

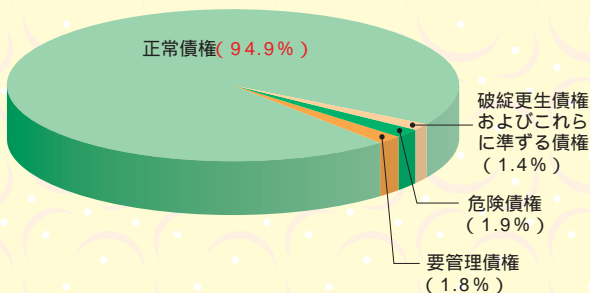
資産査定開示額は金融再生法に基づく開示額です。

(貸出金及び支払承諾等貸出金に準ずる債権を対象)

(単位:百万円)

債権の区分	平成14年9月期	平成15年9月期	増	減
破綻更正債権およびこれらに準ずる債権	2,532	3,094		562
危険債権	5,082	4,363		719
要管理債権	2,835	3,987		1,152
計	10,450	11,444		994
不良債権の割合	4.62%	5.08%		0.46%
正常債権	215,301	213,493		1,808
合計	225,752	224,938		814

印の計数は速報ベースの見込値です。



リスク管理債権額は銀行法に基づく開示額です。

(貸出金のみを対象)

(単位:百万円)

	平成14年9月期	平成15年9月期	増	減
破綻更生債権額	1,486	2,010		524
延滞債権額	3,186	3,179		7
3ヶ月以上延滞債権額	36	119		83
貸出条件緩和債権額	4,688	5,702		1,014
合計	9,398	11,011		1,613
不良債権の割合	4.31%	5.03%		0.72%

印の計数は速報ベースの見込値です。

IV 有価証券

健全性の
バロメータ

運用残高

(単位:億円)

		平成14年9月期	平成15年9月期
運用残高		543.4	609.9
内 訳	債 券	399.5	462.1
	株 式	39.9	26.3
	そ の 他	103.9	121.4

有価証券の評価損益等について

(単位:億円)

		平成14年9月期	平成15年9月期
満期保有目的の債券	含み損益	1.3	3.6
その他有価証券	評価差額	23.5	21.4
内 訳	債 券	2.5	8.9
	株 式	11.9	3.8
	そ の 他	14.1	8.6

(注)「売買目的の有価証券」はありません。

(注)「子会社・関連会社株式」で時価のあるものはありません。

(注)「株式」および「その他」に含まれる投資信託の評価損益等は、平成14年度は月末時価で、平成15年度より月中平均時価に変更し表示しております。



しまぎんの地域貢献

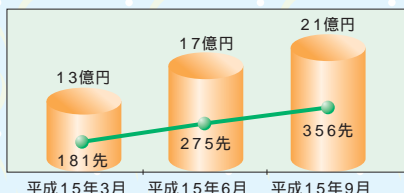
しまぎんは、山陰を営業基盤とする地域金融機関として、ふるさと山陰のために「地域社会の発展に貢献し、信頼され、愛される銀行」となることを目指しています。ここでは「しまぎんの地域貢献」についてご紹介します。

Q. しまぎんが考える地域貢献とは？

A. しまぎんは、地域のお客様のニーズに積極的にお応えし、常に魅力ある商品やサービスを提供していくことが地域金融機関としての役割であり、地域貢献の一つであると考えます。

たとえば…

～大好評!「しまぎんビジネスローンサポート」(平成15年3月発売)～
中小企業向け融資「しまぎんビジネスローンサポート」は、今年3月の発売開始以来、地域の多くの企業のみなさまにご利用いただき、貸出残高は順調に増加しております。



～新登場!デュアルフリーローン「キャッチくん」(平成15年10月発売)～



地域にお住まいのお客様が対象です。多様化するライフスタイルに合わせ、その資金ニーズにスピーディかつ柔軟に対応できる商品です。

商品の特徴

- 手続きが簡単!
- 何にでも使えて便利!
- 審査結果をスピード回答!
- 200万円以内であれば繰り返し使える!

Q. しまぎんは地域振興のために何をしているの？

A. しまぎんは「しまね愛県債」の募集取扱金融機関として、地域振興の発展のためにお手伝いをしています。

しまぎんは郷土を愛する地域金融機関として、郷土の発展に資する「しまね愛県債」を広く県民のみなさまにご購入いただけるよう、島根県内すべての店舗において販売を行いました。

今回の発行により調達された資金は、現在、益田市に建設中の島根県芸術文化センター「仮称:グラントワ」と島根県立大学の整備に役立てられます。

第1回募集(平成15年3月)	発行総額10億円
第2回募集(平成15年9月)	発行総額20億円



しまぎんは地域のためにどんなサービスをしているの？



しまぎんは、地域社会の発展に貢献することを目的とした、各種セミナー等を実施しております。

たとえば…

～住宅金融学校(法人向け無料セミナー)の開校(平成15年5月～9月)～

当地域の住宅営業マンの方々を対象に、金融面でのスキルアップを目的としたセミナーを開催しております。5・6月に第一期を、8・9月には第二期を開催いたしました。

<第二期 カリキュラムの概要>

1. 営業手法について
2. 住宅金融公庫証券化支援事業について
3. 火災保険・債務返済支援保険・団体信用生命保険について
4. 住宅・土地に関わる税務知識について
5. 担保評価方法・資産活用事例研究について
6. 住宅ローン商品知識について

～住宅金融学校(個人向け無料セミナー)の開校(平成15年7月)～



当地域で将来的にご自宅の新築や増改築等をご検討されているお客様を対象に、住宅取得時の資金計画や税制等に関するセミナーを開催いたしました。



お客様としまぎんがグッと身近になるサービス「しまぎんインターネットバンキング」の取扱いを開始しました！

ご自宅やオフィスの「電話」「携帯電話」「パソコン」で、お振込みや残高照会などのサービスを受けることができるようになりました。

しまぎんは、これからも地域のお客様の利便性の向上に努めてまいります。

(平成15年8月より)



しまぎんトピックス

「リレーションシップバンキングの機能強化計画」の策定について

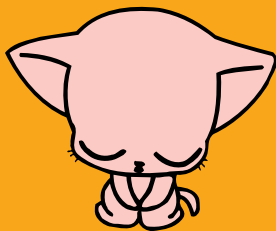
金融庁の「リレーションシップバンキングの機能強化に関するアクションプログラム」に基づき、中小企業の再生と地域経済の活性化を図るための取組みとして「リレーションシップバンキングの機能強化計画」を策定いたしました。（平成15年8月26日）

当行が地域とどのように関わっていくのか、あるいはどのように地域に貢献していくのかを十分に検討した内容です。これを着実に実践し、しまぎんのリレーションシップバンキング機能を高めてまいります。

なお、本要約については、当行ホームページでご覧になれます。

ホームページアドレス <http://www.shimagin.co.jp>

本ミニ・ディスクロージャー誌は、しまぎんの主要な経営情報をタイムリーに、また、分かりやすくお伝えすることを目的として作成しております。資料中、速報ベースの見込みとしております計数につきましては、今後、監査法人による監査等を踏まえ確定することとなります。



島根銀行

松江市東本町2-35 〒690-0842 TEL.0852-24-1234(代表)
URL.<http://www.shimagin.co.jp>

平成15年10月 発行 島根銀行業務企画グループ